※令和４年度以降入学生用

学校番号	2004

令和５年度　国語科

教科	国語	科目	古典探究	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「古典探究　古文編・漢文編」　（数研出版）						
副教材等	「常用国語便覧」（浜島書店）　「新明説総合古典文法」（尚文出版） 「新明説総合古典文法ノート」（尚文出版）　「重要古文単語３１５」（桐原書店） 「新明説漢文」（尚文出版）　「新明説漢文ノート」（尚文出版） 「読み解く古典２」（浜島書店）　「読み解く古典３」（浜島書店）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

有名な古文と漢文の作品に親しむとともに、内容を正しく理解し深く鑑賞するために語彙力や文法の知識、漢文の句法と漢字の知識をしっかりと身に付けてください。

予習として必ず本文を読み、課題等に取り組んでおきましょう。授業の後にはノートの整理等、内容を振り返り、習った内容をしっかり記録して、定期試験対策を行い、試験前の学習で定着していくというサイクルを確立してください。

２　学習の到達目標

・実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、伝統的な言語文化に対する理解を深めることができるようにする。
・論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、古典などを通した先人のものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
・言葉が持つ価値への認識を深めるとともに、古典に親しみ自己を向上させ、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・漢字や語彙の知識を増やし、言語感覚を磨いている。 ・伝統的な言語文化に特徴的な語句や表現について理解している。 ・作品や文章の歴史的・文化的背景について理解している。	・相手や目的、意図に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えをまとめ、深めている。 ・作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉えて内容を解釈し、自分の考えを持てている。	国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1学期	説話 ［教材］ 「十訓抄」 大江山	ａ：古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語の決まりや訓読の決まり、古典特有の表現などについて理解している。 ｂ［読］：文章の種類を踏まえて、構成や展開などを的確に捉えている。 ｃ：積極的に古典の理解を深め、人物の心情を表現に則して読み取ろうとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	歌物語 ［教材］ 「伊勢物語」 通ひ路の関守	ａ：古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語の決まりや訓読の決まり、古典特有の表現などについて理解している。 ｂ［読］：文章の種類を踏まえて、構成や展開などを的確に捉えている。 ｃ：積極的に古典の理解を深め、人物の心情を表現に則して読み取ろうとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	故事 ［教材］ 画竜点睛	ａ：古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語の決まりや訓読の決まり、古典特有の表現などについて理解している。 ｂ［読］：　文章の種類を踏まえて、構成や展開などを的確に捉えている。 ｃ：積極的に古典の理解を深め、人物の心情を表現に則して読み取ろうとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	歌物語 ［教材］ 「大和物語」 をばすて山	ａ：古典の作品に親しむために、作品や文章の歴史的・文化的背景などを理解している。 ｂ［書］：自分の知識や体験の中から適切な題材を決め、集めた材料のよさや味わいを吟味して、表現したいことを明確にしている。 ｃ：積極的に古典の理解を深め、人物の心情を表現に則して読み取ろうとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	随筆 ［教材］ 「枕草子」 すさまじきもの	ａ：古典の作品に親しむために、作品や文章の歴史的・文化的背景などを理解している。 ｂ［読］：必要に応じて書き手の考えや目的、意図を捉えて内容を解釈するとともに、文章の構成や展開、表現の特色について評価している。 ｃ：積極的に古典の理解を深め、人物の心情を表現に則して読み取ろうとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	漢詩 ［教材］ 「中国の詩」 「日本の詩」 絶句　山中対酌 　　江南春 律詩　黄鶴楼 　　梅花	ａ：古典の作品に親しむために、作品や文章の歴史的・文化的背景などを理解している。 ｂ［読］：古典の作品や文章について、内容や解釈を自分の知見と結び付け、考えを広げたり深めたりしている。 ｃ：積極的に古典の理解を深め、人物の心情を表現に則して読み取ろうとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

２学期	日記文学 ［教材］ 「更級日記」 東路の道の果て	ａ：文章の意味は、文脈の中で形成されることを理解している。 ｂ［読］：文章の種類を踏まえて、構成や展開などを的確に捉えている。 ｃ：文学作品に興味関心を持ち、知識を身につけようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	物語 ［教材］ 「源氏物語」 藤壺の入内	ａ：文章の意味は、文脈の中で形成されることを理解している。 ｂ［読］：古典の作品や文章などに表れているものの見方、感じ方、考え方を踏まえ、人間、社会、自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりしている。 ｃ：文学作品に興味関心を持ち、知識を身につけようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	史伝 ［教材］ 四面楚歌	ａ：文章の意味は、文脈の中で形成されることを理解している。 ｂ［読］：古典の作品や文章について、内容や解釈を自分の知見と結び付け、考えを広げたり深めたりしている。 ｃ：文学作品に興味関心を持ち、知識を身につけようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	随想 ［教材］ 「徒然草」 花は盛りに	ａ：文章の意味は、文脈の中で形成されることを理解している。 ｂ［読］：必要に応じて書き手の考えや目的、意図を捉えて内容を解釈するとともに、文章の構成や展開、表現の特色について評価している。 ｃ：文学作品に興味関心を持ち、知識を身につけようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	歴史物語 ［教材］ 「大鏡」 花山天皇の出家	ａ：文章の意味は、文脈の中で形成されることを理解している。 ｂ［読］：古典の作品や文章などに表れているものの見方、感じ方、考え方を踏まえ、人間、社会、自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりしている。 ｃ：文学作品に興味関心を持ち、知識を身につけようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	思想 ［教材］ 「孟子」「荀子」 性善 性悪	ａ：文章の意味は、文脈の中で形成されることを理解している。 ｂ［読］： 古典の作品や文章などに表れているものの見方、感じ方、考え方を踏まえ、人間、社会、自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりしている。 ｃ：文学作品に興味関心を持ち、知識を身につけようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
３学期	軍記物語 ［教材］ 「平家物語」 壇ノ浦	ａ：文章の意味は、文脈の中で形成されることを理解している。 ｂ［読］：作品の内容や形式について、批評したり討論したりしている。 ｃ：文学作品に興味関心を持ち、知識を身につけようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

	和歌・歌謡・俳諧	ａ：文章の意味は、文脈の中で形成されることを理解している。 ｂ［読］：古典の作品や文章を多面的・多角的な視点から評価することを通して、我が国の言語文化について自分の考えを広げたり深めたりしている。 ｃ：文学作品に興味関心を持ち、知識を身につけようとしている。	ワークシート	ワークシート	ワークシート
	［教材］ 「古今和歌集仮名序」やまと歌は 六歌仙		定期考査	定期考査	
					振り返りシート
	文章	ａ：文章の意味は、文脈の中で形成されることを理解している。 ｂ［読］：古典の作品や文章などに表れているものの見方、感じ方、考え方を踏まえ、人間、社会、自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりしている。 ｃ：文学作品に興味関心を持ち、知識を身につけようとしている。	ワークシート	ワークシート	ワークシート
	［教材］ 漁父辞		定期考査	定期考査	
					振り返りシート

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（0）時間

・書くこと　…　（30）時間

・読むこと　…　（40）時間